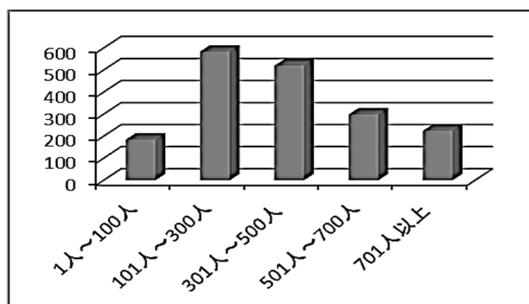


## 資料 1 特別支援学級設置学校の基本情報のまとめ

### 1 回答のあった学校の児童生徒数

#### (1) 小学校

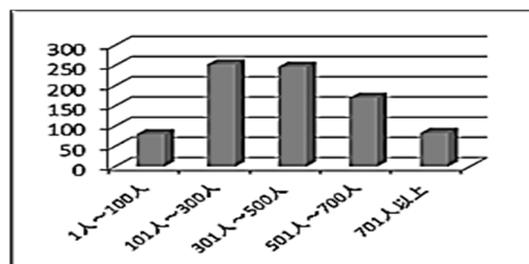
	全児童数
1人から100人	185
101人から300人	584
301人から500人	520
501人から700人	299
701人以上	225



回答のあった小学校では、101人から300人、301人～500人の学校が約1/3を占めた。

#### (2) 中学校

	全生徒数
1人から100人	80
101人から300人	253
301人から500人	247
501人から700人	170
701人以上	83

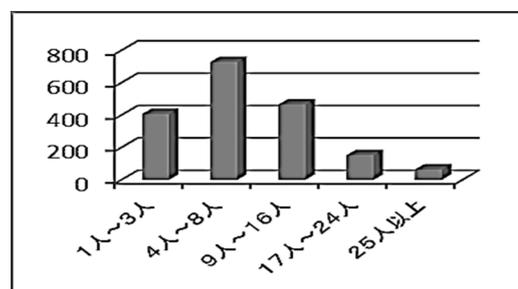


回答のあった中学校でも小学校同様の傾向にある。101人から300人、301人～500人の学校が約1/3を占めた。

### 2 特別支援学級の児童生徒数

#### (1) 小学校

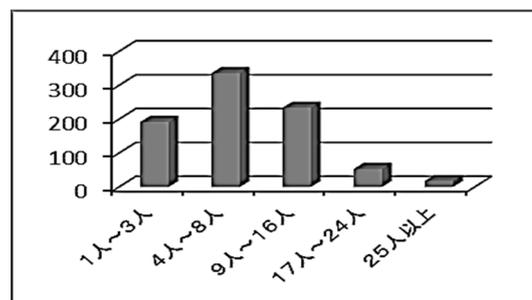
	特別支援学級児童数
1人から3人	406
4人から8人	727
9人から16人	465
17人から24人	152
25人以上	63



回答のあった小学校の特別支援学級在籍児童数で最も多いのは、4人から8人であった。次いで9人から16人が多い。

#### (2) 中学校

	特別支援学級生徒数
1人から3人	192
4人から8人	336
9人から16人	234
17人から24人	53
25人以上	18

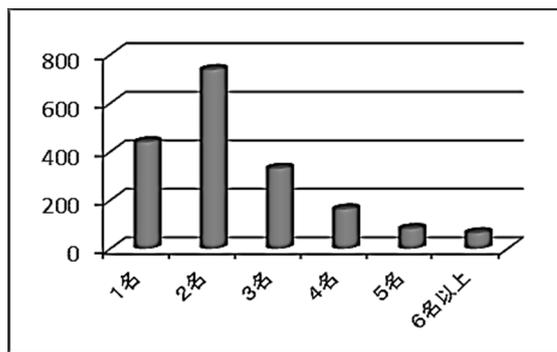


回答のあった中学校の特別支援学級在籍生徒数で最も多いのは、4人から8人であった。小学校の棒グラフと同じ傾向を示している。

### 3 特別支援学級における常勤の正規教員数（県負担教員、常勤の講師含む）

#### (1) 小学校

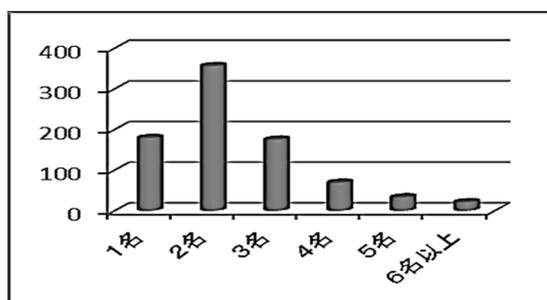
	常勤の正規教員数
1名	439
2名	737
3名	330
4名	162
5名	81
6名以上	64



回答のあった小学校特別支援学級に勤務する正規教員数で最も多いのは、2名である。次いで、1名、3名と続く。特別支援学級在籍児童数の傾向から見ると1名の割合が高い。

#### (2) 中学校

	常勤の正規教員数
1名	179
2名	356
3名	175
4名	69
5名	33
6名以上	21

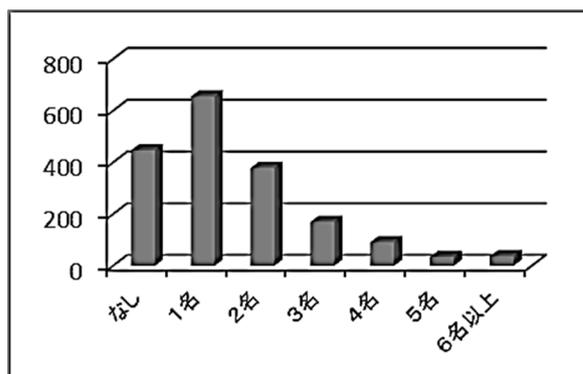


回答のあった中学校特別支援学級に勤務する正規教員数で最も多いのは、2名である。次いで、1名、3名と続く。小学校特別支援学級正規教員の傾向と似ている。

### 4 市区町村の特別支援教育支援員（各地区によって名称は異なる）数

#### (1) 小学校

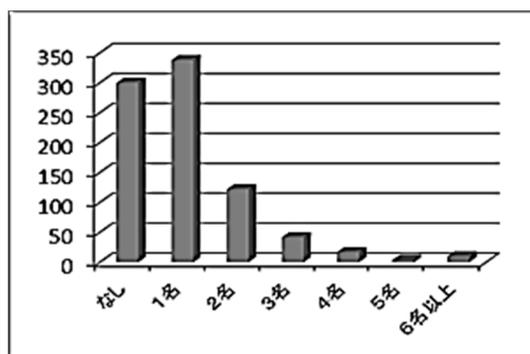
	特別支援教育支援員数
なし	447
1名	655
2名	379
3名	170
4名	91
5名	34
6名以上	37



回答のあった小学校に配置された特別支援教育支援員数で最も多かったのが、1名であった。次いで「配置なし」と続く。1名ないし2名配置の学級数は、全体の約2/3を占めている。

(2) 中学校

	特別支援教育支援員数
なし	300
1名	338
2名	122
3名	42
4名	17
5名	4
6名以上	10



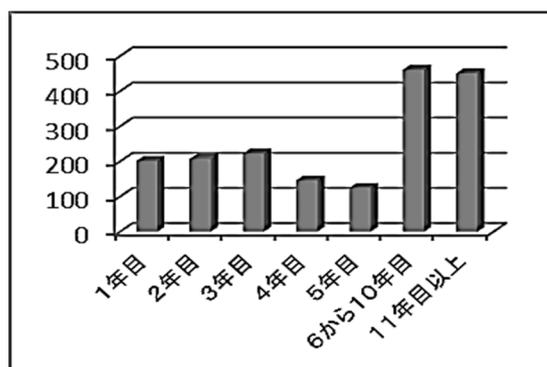
回答のあった中学校に配置された特別支援教育支援員数で最も多かったのが、1名であった。次いで38人差で「配置なし」と続く。1名ないし配置なしの学級数は、全体の約2/3を占めている。小学校よりも配置人数が全体的に少ない。

5 特別支援学級の主任教員について

(1) 特別支援学級を担当した経験年数

① 小学校

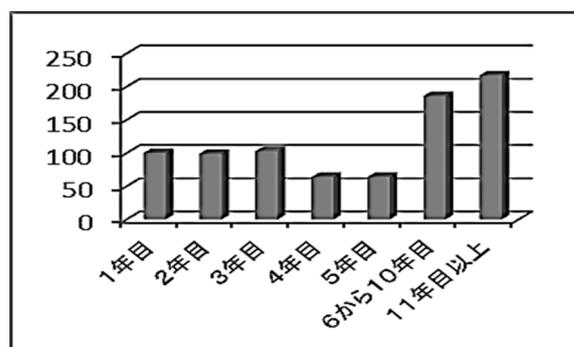
	担当経験年数
1年目	201
2年目	207
3年目	222
4年目	146
5年目	125
6～10年目	461
11年目以上	451



回答のあった小学校特別支援学級の主任教員における特別支援学級を担当した教職経験年数を調査した。6年から10年目まで、11年以上が約半数を占める。1年目から3年目までの若手教員も約1/3いる。

② 中学校

	担当経験年数
1年目	100
2年目	99
3年目	103
4年目	64
5年目	64
6～10年目	186
11年目以上	217

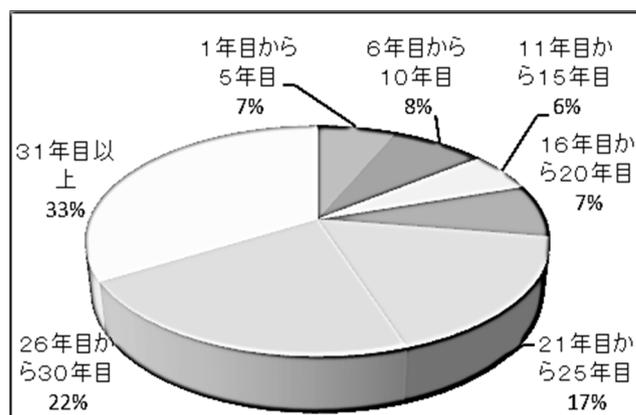


回答のあった中学校特別支援学級の主任教員における特別支援学級を担当した経験年数を調査した。6年から10年目まで、11年以上が約半数弱であった。1年目から3年目までの若手教員も約1/3いる。小学校と同傾向にある。

## (2) 教職経験年数

### ① 小学校

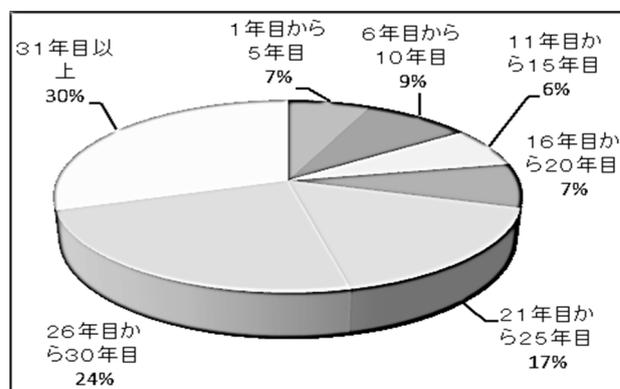
	教職経験年数
1年目から5年目	120
6年目から10年目	143
11年目から15年目	100
16年目から20年目	134
21年目から25年目	315
26年目から30年目	394
31年目以上	607



回答のあった小学校特別支援学級の主任教員における教職経験年数を調査した。26年目から30年目、31年目以上が全体の55%を占める。21年目から26年目も17%あり、72%が中堅あるいはベテラン教員であることがわかる。

### ② 中学校

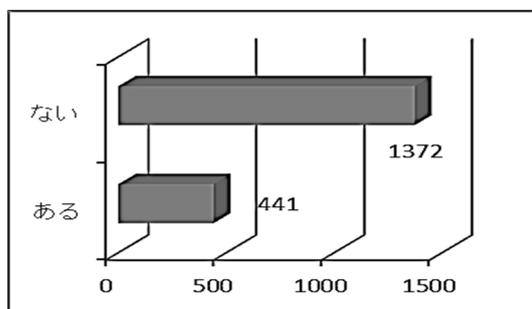
	教職経験年数
1年目から5年目	56
6年目から10年目	73
11年目から15年目	55
16年目から20年目	62
21年目から25年目	140
26年目から30年目	198
31年目以上	249



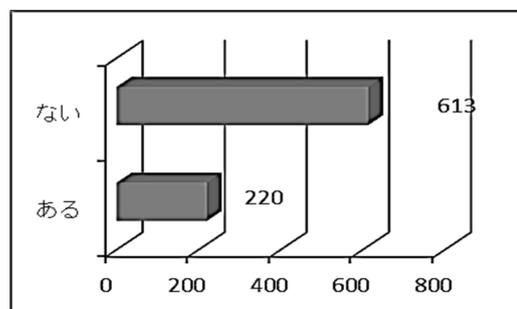
回答のあった中学校特別支援学級の主任教員における教職経験年数を調査した。26年目から30年目、31年目以上が全体の54%を占める。21年目から26年目も17%あり、71%が中堅あるいはベテラン教員であることがわかる。小学校の割合とほぼ同数である。

## (3) 特別支援学校の経験の有無

### ① 小学校



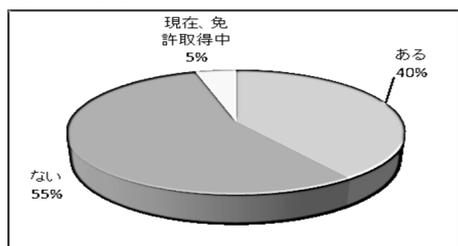
### ② 中学校



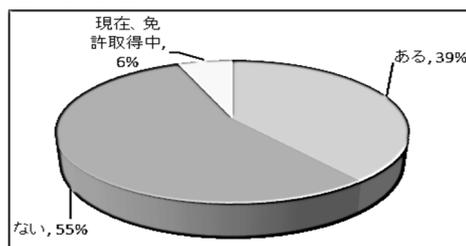
小中学校特別支援学級の主任教員の特別支援学校経験の有無を調査した。小学校では、1372名、中学校では613名、経験ある。小中学校共に75%程度が経験者である。特別支援学校経験の有無の割合が小中学校とも同傾向である。

#### (4) 特別支援学校（盲・聾・知的）教員免許状の取得状況

##### ① 小学校



##### ② 中学校

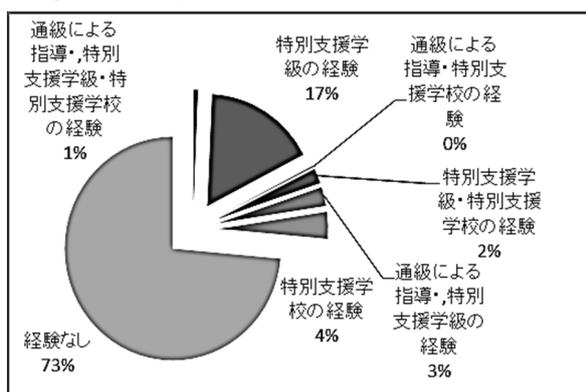


回答のあった小中学校特別支援学級の主任教員の特別支援学校教員免許状の取得状況を調査した。小学校40%、中学校39%が取得していると回答があった。取得なしは小中学校共に55%であった。

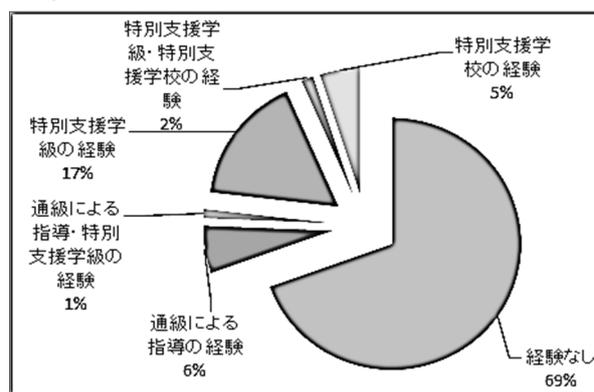
#### 6 調査を回答された校長について

##### (1) 通級による指導や特別支援学級、特別支援学校での教職経験の有無（管理職での経験を含む）

##### ① 小学校



##### ② 中学校



回答のあった学校の校長の特別支援学級、通級による指導、特別支援学校の教職経験の有無を調査した。特別支援教育に教員あるいは管理職として関わってこなかった校長の割合は、小学校で73%、中学校69%であった。次いで、特別支援学級の経験が小中学校共に17%あった。通級による指導、特別支援学校での教職経験をしている校長は全体に1割に満たない結果である。

## 資料 2 平成 26 年度全特協アンケート調査内容

質問には、記述あるいは該当するア～キでご御回答ください。なお、「その他」を選ばれた場合は、記述にて御回答ください。

### I 学校に関する基本的な情報

質問 1 都道府県名を御記入ください。

質問 2 学校名を御記入ください。

質問 3 貴校の学校種を選択してください。

- ア 小学校
- イ 中学校
- ウ 小・中学校
- エ 中等教育学校

質問 4 全校児童・生徒は何人ですか。

- ア 1 人～100 人
- イ 101 人～300 人
- ウ 301 人～500 人
- エ 501 人～700 人
- オ 701 人以上

質問 5 特別支援学級の児童生徒は何人ですか。

- ア 1 人～3 人
- イ 4 人～8 人
- ウ 9 人～16 人
- エ 17 人～24 人
- オ 25 人以上

質問 6 特別支援学級における常勤の正規教員数は何名ですか。（県費負担教員、常勤の講師を含む）

- ア 1 名
- イ 2 名
- ウ 3 名
- エ 4 名
- オ 5 名
- カ 6 名以上

質問 7 市（区）町村採用の特別支援教育支援員（名称は各地域で異なります）は何名ですか。

- ア なし

- イ 1名
- ウ 2名
- エ 3名
- オ 4名
- カ 5名
- キ 6名以上

質問8 特別支援学級の主任についておうかがいします。主任の特別支援学級における経験年数は何年ですか。主任が複数いる場合は、1名を想定して御回答ください。

- ア 1年目
- イ 2年目
- ウ 3年目
- エ 4年目
- オ 5年目
- カ 6～10年目
- キ 11年目以上

質問9 その主任の教職経験年数は何年ですか。

- ア 1年目～ 5年目
- イ 6年目～10年目
- ウ 11年目～15年目
- エ 16年目～20年目
- オ 21年目～25年目
- カ 26年目～30年目
- キ 31年目以上

質問10 その主任は、特別支援学校での教職経験がありますか。

- ア ある
- イ ない

質問11 その主任の特別支援学校（盲・聾・養護学校）教員免許状の取得状況を御回答ください。

- ア ある
- イ ない
- ウ 現在、免許取得中

質問12 御回答いただいている校長先生自身についてお答えください。

ご自身は、通級による指導や特別支援学級、特別支援学校での教職経験（校長職での経験含む）はありますか。（複数回答可）

- ア 通級による指導での経験がある。
- イ 特別支援学級での経験がある。
- ウ 特別支援学校での経験がある。
- エ 通級による指導、特別支援学級、特別支援学校での経験はない。

質問13 以降のアンケートにご回答いただく対象の特別支援学級は種別どちらですか。

- ア 知的障害
- イ 自閉症・情緒障害

質問 1 4 貴校の特別支援学級の教育課程編成は、概ね次のどれに当たりますか。

- ア 領域・教科を合わせた指導＋教科別の指導
- イ 下学年の教科等（一部学年相応の教科等を含む）の指導
- ウ 学年相応の教科等の指導

--

**Ⅱ 特別支援学級における教科書の選択及び活用状況**

質問 1 5 貴校の特別支援学級の教科書を「選択」する際、主に参考になっていることは次のうちどれに当たりますか。（複数回答可）

- ア 個別の指導計画
- イ 障害特性
- ウ 構成したグループ
- エ 通常の学級との交流及び共同学習
- オ 保護者からの意向
- カ その他（自由記述）

--

--

**小学校長用**

貴校の低学年（第 1 学年～第 2 学年）、中学年（第 3 学年～第 4 学年）、高学年（第 5 学年～第 6 学年）に在籍する児童各 1 名を抽出して御回答ください。

但し、在籍する児童がない学年は、回答する必要はありません。

質問 1 6～2 0 までは低学年の児童について回答してください。在籍する児童がない場合は回答する必要はありません。

質問 1 6 一 小 抽出した児童に対して「選択」(※)をした教科書は次のうちどれですか。国語、算数、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

- |                                |
|--------------------------------|
| ア 文部科学省検定済教科書（以下 当該学年の検定教科書）   |
| イ 知的障害者用の文部科学省著作教科書（以下 ☆本）     |
| ウ 学校教育法附則第九条の規定による教科書（以下 一般図書） |

国語	算数	音楽

質問 1 7 一 小 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(※)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。（複数回答可）

- |                                    |
|------------------------------------|
| ア 特別支援学級単独の授業で使用している。（個別指導やグループ指導） |
| イ 通常の学級との交流及び共同学習で使用している。          |
| ウ アとイの両方の場面で使用している。                |

国語	算数	音楽

質問18—小 国語・算数・音楽で「選択」(※)した教科書は有効に活用されていますか。  
次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- |                 |
|-----------------|
| ア とても活用されている。   |
| イ 活用されている。      |
| ウ あまり活用されていない。  |
| エ ほとんど活用されていない。 |
| オ どちらともいえない。    |

国語	算数	音楽

質問19—小 質問18で「イ あまり活用されていない。」「ウ ほとんど活用されていない。」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                       |
|-----------------------|
| ア 個々の実態に合っていない。       |
| イ 年間通して使用できない。        |
| ウ グループ指導では統一して使用できない。 |
| エ 交流する学年の授業に合っていない。   |

国語	算数	音楽

質問20—小 抽出した児童が、国語、算数、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

- |             |
|-------------|
| ア 選択した教科書   |
| イ 下学年の検定教科書 |
| ウ その他       |

国語	算数	音楽

問21～25までは中学年の児童について回答してください。在籍する児童がない場合は回答する必要がありません。

質問21—小 抽出した児童に対して「選択」(※)をした教科書は次のうちどれですか。国語、算数、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

- |                                |
|--------------------------------|
| ア 文部科学省検定済教科書(以下 当該学年の検定教科書)   |
| イ 知的障害者用の文部科学省著作教科書(以下 ☆本)     |
| ウ 学校教育法附則第九条の規定による教科書(以下 一般図書) |

国語	算数	音楽

質問 2 2 ー小 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(※)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                                    |
|------------------------------------|
| ア 特別支援学級単独の授業で使用している。(個別指導やグループ指導) |
| イ 通常の学級との交流及び共同学習で使用している。          |
| ウ アとイの両方の場面で使用している。                |

国語	算数	音楽

質問 2 3 ー小 国語・算数・音楽で「選択」(※)した教科書は有効に活用されていますか。次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- |                 |
|-----------------|
| ア とても活用されている。   |
| イ 活用されている。      |
| ウ あまり活用されていない。  |
| エ ほとんど活用されていない。 |
| オ どちらともいえない。    |

国語	算数	音楽

質問 2 4 ー小 質問 2 3 で「イ あまり活用されていない。」「ウ ほとんど活用されていない。」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                       |
|-----------------------|
| ア 個々の実態に合っていない。       |
| イ 年間通して使用できない。        |
| ウ グループ指導では統一して使用できない。 |
| エ 交流する学年の授業に合っていない。   |

国語	算数	音楽

質問 2 5 ー小 抽出した児童が、国語、算数、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

- |             |
|-------------|
| ア 選択した教科書   |
| イ 下学年の検定教科書 |
| ウ その他       |

国語	算数	音楽

問26～30までは高学年の児童について回答してください。在籍する児童がない場合は回答する必要がありません。

質問26-小 抽出した児童に対して「選択」(\*)をした教科書は次のうちどれですか。国語、算数、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| ア | 文部科学省検定済教科書（以下 当該学年の検定教科書）   |
| イ | 知的障害者用の文部科学省著作教科書（以下 ☆本）     |
| ウ | 学校教育法附則第九条の規定による教科書（以下 一般図書） |

国語	算数	音楽

質問27-小 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(\*)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。（複数回答可）

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ア | 特別支援学級単独の授業で使用している。（個別指導やグループ指導） |
| イ | 通常の学級との交流及び共同学習で使用している。          |
| ウ | アとイの両方の場面で使用している。                |

国語	算数	音楽

質問28-小 国語・算数・音楽で「選択」(\*)した教科書は有効に活用されていますか。次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- |   |               |
|---|---------------|
| ア | とても活用されている。   |
| イ | 活用されている。      |
| ウ | あまり活用されていない。  |
| エ | ほとんど活用されていない。 |
| オ | どちらともいえない。    |

国語	算数	音楽

質問29-小 質問28で「イ あまり活用されていない。」「ウ ほとんど活用されていない。」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。（複数回答可）

- |   |                     |
|---|---------------------|
| ア | 個々の実態に合っていない。       |
| イ | 年間通して使用できない。        |
| ウ | グループ指導では統一して使用できない。 |
| エ | 交流する学年の授業に合っていない。   |

国語	算数	音楽

質問 3 0 ー小 抽出した児童が、国語、算数、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

ア 選択した教科書
イ 下学年の検定教科書
ウ その他

国語	算数	音楽

質問 3 1 ー小 教科書を有効に活用するに当たっての課題は何ですか。次のア～キから選んで御回答ください。(複数回答可)

- ア 一人一人に合った教科書採択ができる手続きにすること
- イ ☆本をさらに活用できるようにすること
- ウ 交流及び共同学習で活用できる検定教科書の内容の見直し
- エ 教科書を活用できる教員の専門性の確保
- オ 年間通して使用できる一般図書
- カ 系統性のある一般図書
- キ その他

--

--

質問 3 2 ー小 特別支援学級の教科書の活用で特色としてしていることがあれば御記入ください。(自由記述)

--

質問 3 3 ー小 その他、特別支援学級の教科書選択及び活用等について要望がありましたら、御記入ください。(自由記述)

--

### 中学校長用

貴校の第 1 学年、第 2 学年、第 3 学年に在籍する生徒各 1 名を抽出して御回答ください。但し、在籍しない学年については、回答する必要がありません。

問 1 6 ～ 2 0 までは第 1 学年の生徒について回答してください。在籍する生徒がいない場合は回答する必要がありません。

質問 1 6 ー中 抽出した生徒に対して「選択」(※)をした教科書は次のうちどれですか。国語、数学、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

ア 文部科学省検定済教科書 (以下 当該学年の検定教科書)
イ 知的障害者用の文部科学省著作教科書 (以下 ☆本)
ウ 学校教育法附則第九条の規定による教科書 (以下 一般図書)

国語	数学	音楽

質問 17-中 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(※)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                                    |
|------------------------------------|
| ア 特別支援学級単独の授業で使用している。(個別指導やグループ指導) |
| イ 通常の学級での交流授業で使用している。              |
| ウ 特別支援学級の授業と通常の学級での交流授業            |

国語	数学	音楽

質問 18-中 国語・数学・音楽で「選択」(※)した教科書は有効に活用されていますか。次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- |                 |
|-----------------|
| ア とても活用されている。   |
| イ 活用されている。      |
| ウ あまり活用されていない。  |
| エ ほとんど活用されていない。 |
| オ どちらともいえない。    |

国語	数学	音楽

質問 19-中 質問 18で「イ あまり活用されていない」「ウ ほとんど活用されていない」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                       |
|-----------------------|
| ア 個々の実態に合っていない。       |
| イ 年間通して使用できない。        |
| ウ グループ指導では統一して使用できない。 |
| エ 交流する学年の授業に合っていない。   |

国語	数学	音楽

質問 20-中 抽出した生徒が、国語、数学、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

- |             |
|-------------|
| ア 選択した教科書   |
| イ 下学年の検定教科書 |
| ウ その他       |

国語	数学	音楽

質問 2 1 - 中 抽出した生徒に対して「選択」(※)をした教科書は次のうちどれですか。国語、数学、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| ア 文部科学省検定済教科書 (以下 当該学年の検定教科書)   |
| イ 知的障害者用の文部科学省著作教科書 (以下 ☆本)     |
| ウ 学校教育法附則第九条の規定による教科書 (以下 一般図書) |

国語	数学	音楽

質問 2 2 - 中 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(※)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                                    |
|------------------------------------|
| ア 特別支援学級単独の授業で使用している。(個別指導やグループ指導) |
| イ 通常の学級での交流授業で使用している。              |
| ウ 特別支援学級の授業と通常の学級での交流授業            |

国語	数学	音楽

質問 2 3 - 中 国語・数学・音楽で「選択」(※)した教科書は有効に活用されていますか。次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- |                 |
|-----------------|
| ア とても活用されている。   |
| イ 活用されている。      |
| ウ あまり活用されていない。  |
| エ ほとんど活用されていない。 |
| オ どちらともいえない。    |

国語	数学	音楽

質問 2 4 - 中 質問 2 3 で「イ あまり活用されていない」「ウ ほとんど活用されていない」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。(複数回答可)

- |                       |
|-----------------------|
| ア 個々の実態に合っていない。       |
| イ 年間通して使用できない。        |
| ウ グループ指導では統一して使用できない。 |
| エ 交流する学年の授業に合っていない。   |

国語	数学	音楽

質問 2 5 - 中 抽出した生徒が、国語、数学、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

- ア 選択した教科書
- イ 下学年の検定教科書
- ウ その他

国語	数学	音楽

問 26～30までは第3学年の生徒について回答してください。在籍する生徒がない場合は回答する必要がありません。

質問 26－中 抽出した生徒に対して「選択」(\*)をした教科書は次のうちどれですか。国語、数学、音楽で選択した教科書を次のア～ウから選んで御回答ください。

- ア 文部科学省検定済教科書（以下 当該学年の検定教科書）
- イ 知的障害者用の文部科学省著作教科書（以下 ☆本）
- ウ 学校教育法附則第九条の規定による教科書（以下 一般図書）

国語	数学	音楽

質問 27－中 選択した教科書を主にどのような授業で「使用」(\*)していますか。次のア～ウから選んで御回答ください。（複数回答可）

- ア 特別支援学級単独の授業で使用している。（個別指導やグループ指導）
- イ 通常の学級での交流授業で使用している。
- ウ 特別支援学級の授業と通常の学級での交流授業

国語	数学	音楽

質問 28－中 国語・数学・音楽で「選択」(\*)した教科書は有効に活用されていますか。次のア～オから一つ選んで御回答ください。

- ア とても活用されている。
- イ 活用されている。
- ウ あまり活用されていない。
- エ ほとんど活用されていない。
- オ どちらともいえない。

国語	数学	音楽

質問 29－中 質問 28で「イ あまり活用されていない」「ウ ほとんど活用されていない」を選ばれた方にうかがいます。活用上の問題点を次のア～エから選んで御回答ください。（複数回答可）

- ア 個々の実態に合っていない。
- イ 年間通して使用できない。
- ウ グループ指導では統一して使用できない。
- エ 交流する学年の授業に合っていない。

国語	数学	音楽

質問 3 0 ー中 抽出した生徒が、国語、数学、音楽の授業において、実際に使用している教科書を次のア～ウから一つ選んで御回答ください。

- ア 選択した教科書
- イ 下学年の検定教科書
- ウ その他

国語	数学	音楽

質問 3 1 ー中 教科書を有効に活用するに当たっての課題は何ですか。次のア～キから選んで御回答ください。(複数回答可)

- ア 一人一人に合った教科書採択ができる手続きにすること
- イ ☆本をさらに活用できるようにすること
- ウ 交流及び共同学習で活用できる検定教科書の内容の見直し
- エ 教科書を活用できる教員の専門性の確保
- オ 年間通して使用できる一般図書
- カ 系統性のある一般図書
- キ その他

--

--

質問 3 2 ー中 特別支援学級の教科書の活用で特色としていたことがあれば御記入ください。(自由記述)

--

質問 3 3 ー中 その他、特別支援学級の教科書選択及び活用等について要望がありましたら、御記入ください。(自由記述)

--

## あとがき

今年度も全国特別支援学級設置学校の校長先生方の多大なご理解とご協力のもと、調査を実施することができましたことに、心より感謝申し上げます。特に各都道府県の理事の皆様におかれましては、各地区10%の特別支援学級設置小中学校の選定、調査の依頼等にご尽力いただきました。今回の有効回答校数は、8.5%に当たります。目標とした10%には達しませんでした。調査母数としては十分な回答が得られました。回答方法につきましては、インターネット上のホームページにアクセスしていただく方法での調査をしましたが、回答手続きの煩雑さやホームページ上の不具合等がありご迷惑をおかけいたしました。今回の調査手続きに関して課題となったところは、次年度の改善につなげていきたいと考えています。

さて、今年度は、特別支援学級に関する基本調査を経年で調査しながら、特別支援学級で選択している教科書の活用状況等の把握を目的として調査をいたしました。今回、特別支援学級の教科書に関する初めての調査でしたが、調査結果を通してその活用等の実態で明らかになったことが数多くありました。その中でも、特に多くの知的障害特別支援学級及び自閉症・情緒障害特別支援学級の授業では、主に領域・教科を合わせた指導の中で、当該学年の検定教科書を使用していること、そしてその教科書が、概ね活用されている結果には驚きました。選択している検定教科書が実際にどのように有効活用されているか、合わせて一般図書や☆本の選択、活用が少ない理由等について、改めて調査分析、検証の必要性があることが浮き彫りになりました。

さらに、「教科書が活用されていない理由」や「教科書選択や活用に関する要望」には、現在、学年単位で選択している教科書選択の手続きを、個々の実態に合わせた選択の方法に変更してほしいとの声を多数いただきました。さらにその他の様々な要望からは、具体的な改善策も集約できました。

今回の調査を通して、特別支援学級の教科書の選択の在り方や望ましい教科書の活用について再考する必要があることが確認できました。次年度も、今年度の教科書に関わる調査で課題となったことを踏まえ、調査をしてまいります。

最後になりましたが、今回の調査を実施、集計、結果考察をするにあたり、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 教育支援部主任研究員 小澤 至賢 様の多大なご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

全国特別支援学級設置学校長協会 副会長（調査担当） 川崎 勝久  
研究部長 喜多 好一  
研究部員 大場 一輝 柏原 聖子  
麻生 隆久 原 忍

発行年月	平成 27 年 2 月 27 日
編集者	全国特別支援学級設置学校長協会調査部
協力	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
発行者	全国特別支援学級設置学校長協会 会長 阿部 謙策 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-36-1 ダイヤパレス幡ヶ谷 404 号 電話・FAX 03-6276-6883
印刷所	株式会社ソフティス 東京都江東区亀戸 7-34-5 電話 03-3638-4973 FAX 03-3638-4970